

名古屋大学≪生物機能開発利用研究センター・助教≫公募要領

| | | | |
|---|-------------|---|--------|
| 1 | 募 集 件 名 | 助教（テニュアトラック）の公募 | |
| 2 | 所 属 | 国立大学法人東海国立大学機構 名古屋大学 生物機能開発利用研究センター植物ゲノム育種研究室 | |
| 3 | 募 集 内 容 | <p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>生物機能開発利用研究センターでは、高等動植物がもつ様々な生物機能に関する基盤的研究を推進し、社会実装を見据えた応用・開発研究へと展開することによって、産業活性化、社会還元、国際貢献を実現することを目的とする研究活動を行っています。</p> <p>その中で「植物ゲノム育種研究室」では、脱炭素社会構築への貢献を目指し、イネ科バイオマス作物を用いた遺伝学的研究に取り組み、得られた知見をゲノム育種に活用することで、基礎から応用まで一貫した研究を推進しています。</p> <p>今回公募する助教（テニュアトラック）には、圃場及びゲノム情報を活用したイネ科作物の遺伝学的研究において優れた研究業績を挙げつつあり、当該研究分野のさらなる発展に貢献できる人物を求めています。</p> <p>また、大学院生命農学研究科の大学院生の教育と研究指導を担当するとともに、学部教育にも協力して頂きます。なお、業績（研究業績、教育実績、社会的貢献等）の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</p> <p>[勤務地] 愛知県名古屋市千種区不老町</p> <p>[募集人員] 助教（テニュアトラック）・1名</p> <p>[着任時期] 決定後できるだけ早い時期</p> | |
| 4 | 募 集 研 究 分 野 | 大分類 | 農学 |
| | | 小分類 | 生産環境農学 |
| 5 | 勤 務 形 態 | <p>常勤（テニュアトラック）</p> <p>任期5年 ※本学テニュアトラック制度により、審査の上、合格した場合はテニュアを付与する。本制度の規程については、次をご覧ください。</p> <p>https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001177.htm</p> | |
| 6 | 応 募 資 格 | <p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士学位を有していること ・圃場を活用したイネ科作物の研究分野で優れた研究業績を有する者 ・大学院生の教育と研究指導に熱意と責任感を持って取り組み、学部教育にも協力できること | |
| 7 | 待 遇 | <p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勤務形態は専門業務型裁量労働制、給与は年俸制を適用する。 ・東海国立大学機構名古屋大学職員就業規則の定めるところによる。 <p>https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm</p> | |

| | | |
|---|--------------|--|
| 8 | 応募期間 | 令和3年12月3日～令和4年1月31日（必着） |
| 9 | 応募・選考結果通知連絡先 | <p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <p>（1）応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先、電話番号、電子メールアドレス等を含む）</p> <p>（2）履歴書</p> <p>（3）研究業績リスト ※履歴書、研究業績リスト（受賞歴、競争的資金等の研究課題、特許、指導歴・担当経験のある科目、委員歴、その他を含む）は下記から所定様式をダウンロードしてください。 http://bbc.agr.nagoya-u.ac.jp/contact-access/index.html</p> <p>（4）現在までの研究の概要（1,000字程度、研究業績リスト番号を引用のこと）</p> <p>（5）今後の研究に関する計画と抱負（1,000字程度）</p> <p>（6）大学院・学部における教育に対する考え方と抱負（500字程度）</p> <p>（7）社会連携、国際協働についての考え（500字程度）</p> <p>（8）応募者について照会できる方2名の氏名、連絡先、電話番号、電子メールアドレス</p> <p>（9）論文等のPDFファイル（主要なもの3編程度）</p> <p>[書類送付先]</p> <p>上記の提出書類（1）～（8）を1つのPDFファイルにまとめ、主要論文のPDFファイルとともにフォルダに入れ、圧縮（ZIP形式）フォルダにしたものを、以下のアドレスに添付で送信してください。メールのタイトルは「植物ゲノム育種助教応募 応募者のお名前」としてください。また、ファイルサイズは全体で30Mバイトを超えないようにしてください。どうしても超えてしまう場合には、予めご連絡ください。</p> <p>送付先アドレス（電子メール）：cenkoubo@agr.nagoya-u.ac.jp</p> <p>[問い合わせ先]</p> <p>名古屋大学 生物機能開発利用研究センター 植物ゲノム育種研究室助教選考委員会 委員長 佐塚隆志 電子メール：sazuka@agr.nagoya-u.ac.jp</p> <p>※ 応募締め切りの1週間後までに応募書類を受領した旨の連絡（電子メール）がない場合には、委員長までお問い合わせください。なお、お問い合わせは、委員長宛に電子メールでお願いします。</p> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書類選考の上、面接を実施することがあります。なお、交通費は自己負担とします。 ・採否の結果については、原則電子メールで連絡します。 |

| | | |
|----|-------|--|
| 10 | そ の 他 | <ul style="list-style-type: none">・当センターでは、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取り組みについては、次をご覧ください。 http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。 |
|----|-------|--|